

小児科 *Pediatrics*

1. スタッフ構成(2025年3月時点)

- 山本 英一(小児医療センター長、医療安全管理部長)
1990年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児循環器、小児救急、小児一般・保健
資格:日本小児科学会小児科専門医、日本小児循環器学会小児循環器専門医、日本小児救急医学会小児救急スペシャルインタレストメンバー、日本子ども虐待医学会BEAMS認定講師、厚生労働省臨床研修指導医
- 中野 直子(主任部長、小児医療センター副センター長)
1994年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児免疫疾患、自己炎症疾患、小児一般・保健
資格:日本小児科学会小児科専門医、日本リウマチ学会リウマチ専門医・指導医、日本アレルギー学会アレルギー専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 森谷 友造(部長)
2003年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児循環器、小児一般・保健
資格:日本小児科学会小児科専門医、日本小児循環器学会小児循環器専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 永井 功造(部長)
2003年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児血液・腫瘍、小児がん全般に対する化学療法、小児一般・保健
資格:日本小児科学会小児科専門医、日本血液学会血液専門医・血液指導医、日本小児血液・がん学会小児血液・がん専門医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医、日本造血・免疫細胞療法学会造血細胞移植認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、厚生労働省臨床研修指導医
- 河邊 美香(部長)
2007年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児神経、小児一般・保健
資格:日本小児科学会小児科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 越智 史博(部長)
2007年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児感染症、小児一般・保健
資格:日本小児科学会小児科専門医、日本感染症学会感染症専門医、日本小児感染症学会小児感染症認定医・小児感染症認定指導医(専門医)、日本化学療法学会抗菌化学療法認定医、ICD制度協議会インфекションコントロールドクター
- 吉田 安友子(医長)
2013年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児アレルギー、小児一般・保健
資格:日本小児科学会小児科専門医、日本アレルギー学会アレルギー専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 友松 佐和(副医長)
2016年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児血液・腫瘍、小児一般・保健
資格:日本小児科学会小児科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 吉松 佳祐(医師)
2019年愛媛大学医学部卒
専門分野:小児一般・保健
- 徳本 大起(専攻医)
2022年愛媛大学医学部卒

専門分野:小児一般・保健

- 江口 真理子(診療委託)
○元木 崇裕(診療委託)
○平井 洋生(診療委託)
○勢井 友香(診療委託)
○長谷 幸治(診療委託)
○千阪 俊行(診療委託)
○渡部 竜助(診療委託)
○前澤 身江子(診療委託)
○小西 恭子(診療委託)
○小泉 宗光(診療委託)
○石田 也寸志(診療委託)

2. 実績

■ 疾病分類別入院患者数

疾患名	患者数
呼吸器(RSを含む)	227
けいれん、神経	120
感染症	140
膠原病、自己炎症性疾患	56
消化器(胃腸炎、腸炎、腸重積含む)	110
血液腫瘍	45
気管支喘息	62
循環器	38
腎臓(尿路感染含む)	48
代謝内分泌	34
アレルギー	36
事故、虐待	8
外科系	1
COVID-19	7
その他	10
合計	942

■ 16歳未満の救急搬送患者数

	患者数
救急車、ヘリ、ドクターカーでの来院患者数(全科)	438
三次救急での来院患者数	34
小児科患者数	398
入院した患者数(全科)	162
小児科入院患者数	136

3. 2025年度目標

(1) 連携の強化と専門性の向上

当院には、入院が必要な患者さんや高度な判断を要する患者さんをご紹介します。私たちは、最新の標準的な診断・治療を丁寧に検討し、ご紹介いただいた先生方が満足できる

診断・治療結果を提供できるよう努めてまいります。退院後も積極的に逆紹介を行い、医療機関間の連携を深め、より高度で専門的な医療サービスの提供を目指します。また、コロナ禍で開催できなかった開業医の先生方との症例検討会や勉強会を再開し、情報交換の場を設けていきたいと考えています。

(2) 救急の適正化

働き方改革の導入後、小児救急体制においても同様の課題が生じております。一方で、救急受診患者数は著しく増加しており、限られたマンパワーの中で医療の安全性と質を確保した救急体制の構築を目指しています。そのために、高度・専門的な医療を提供し、愛媛県の小児医療の最後の砦となるべく、他院や他科の小児チームと連携し、各役割を十分に果たせる体制づくりに努めてまいります。

(3) 療育

当院には NICU を併設しており、他の医療機関からの救急医療を必要とする医療的ケア児を含め、多様な療育支援が必要な子どもたちがいます。これらの子どもたちの数は年々増加しており、今後もより良い療育支援へとつなげていくための仕組みづくりを進めていく所存です。

(4) 子ども虐待予防

子ども虐待は年々増加し、深刻な社会問題となっています。当院は救急医療機関として、被虐待児に関わる可能性も高いため、医療における子ども憲章(2022 年 3 月、日本小児科学会策定)を尊重し、早期に他施設や多職種の関係機関と連携を図りながら、子どもとご家族を支援し、虐待予防に努めてまいります。

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

- 中野直子. FMF の診断と治療. 家族性地中海熱を検討する会. 愛媛 (2024.1)
- 山本英一. BEAMS Stage1(医療機関向けの虐待対応プログラム). 愛媛大学医学部研修会. 愛媛 (2024.2.13)
- 山本英一. BEAMS Stage2(医療機関向け虐待対応プログラム). 四国子ども虐待医療セミナー第 2 回研修会 子どもたちを虐待から守るために…, 高知 (2024.2.18)
- 山本英一. 叡智の結集:小児周産期リエゾン(委員会企画)小児周産期医療領域報告～愛媛県での政府訓練より～(パネルディスカッション). 第 29 回日本災害医学会総会学術集会. 京都 (2024.2.22-24)
- 山本英一. 大規模地震災害訓練における災害時小児周産期リエゾンとしての経験～小児新生児部門側から～. 松山圏域災害医療対策会議. 愛媛 (2024.2)
- 中野直子. 小児の脊椎関節炎と IBD の特徴及び治療について. 2024 中国四国 IMID 領域横断セミナー. 岡山 (2024.2)
- 石田也寸志. 自立支援事業と移行期医療. 令和 6-8 年度補助金(難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業))小児慢性特定疾病児童等の自立支援に資する研究. Web (2024.2)
- 谷口慎平、森谷友造、青井秀人、友松佐和、杉海秀、河邊美香、永井功造、中野直子、山本英一. 当院での川崎病と MIS-C の診断で悩んだ 4 症例の検討～川崎病と MIS-C は区別できるのか～. 第 48 回近畿川崎病研究会. 大阪 (2024.3.2)
- 石田也寸志. 小児がん経験者の健康管理. 東京都小児・AYA 世代がん診療連携議会による第 11 回市民公開講座. 東京 (2024.3.24)
- 永井功造. 愛媛県立中央病院における小児がんサバイバーの長期フォローアップ体制について. 第 9 回 CAYA 世代対応ネットワーク・妊孕性ネットワークセミナー. 愛媛 (2024.3.30)
- 山本英一. 能登半島地震における愛媛 JRAT 活動報告～愛媛 JRAT 第一隊派遣を経験して. 愛媛 (2024.3)
- 中野直子. 周期性に腹痛発作を来したカナキヌマブ無効の小腸炎の女児例. 第 3 回四国小児 IBD 研究会. 愛媛 (2024.4)
- 河邊美香、浮田栞、吉松佳祐、吉田安友子、越智史博、森谷友造、永井功造、中野直子、山本英一. 頭部画像検査が有用・必要であった症例から考える. 第 107 回日本小児科学会愛媛地方会. 愛媛 (2024.5.26)
- 山本英一. 能登地震の災害現場を見た循環器医師が患者さんに伝えたいこと～災害時、きみならどうする?～. 心臓の子どもを守る会. 愛媛 (2024.6)
- 中野直子. TNF 阻害薬が走行した周期性限局性小腸炎の女児例. 第 16

- 回 KOCS 小児リウマチ研究会. 福岡 (2024.6)
- 永井功造. クリプトコッカス髄膜炎による脳幹出血を合併した急性骨髄性白血病の 1 例. 第 29 回愛媛小児血液・悪性腫瘍研究会. 愛媛 (2024.7.5)
- 森谷友造. 小児慢性特定疾病・難病の医療費助成と自立支援・移行支援(パネルディスカッション). 第 60 回日本小児循環器学会総会・学術集会. 福岡 (2024.7.11-13)
- 山本英一. 心疾患児における災害対策～医療者ができること、患者および家族ができること～. 第 60 回小児循環器学会総会・学術集会. 福岡 (2024.7.11-13)
- 山本英一、林卓郎. Why?今、こどもの鎮静・鎮痛ガイドランスの意味(パネルディスカッション). 第 37 回日本小児救急医学会学術集会. 東京 (2024.7.27-28)
- 山本英一. BEAMS Stage1 (医療機関向け虐待対応プログラム). 愛媛 (2024.7)
- 山本英一. 乳幼児の蘇生について. 松山市消防局主催:こどもを守ろう! 保育職員のための救命講習会. 愛媛 (2024.7)
- 中野直子. 酵素補充療法からシャペロン療法に切り替えた古典型ファブリー病の一例. Fabry Meeting in 愛媛. 愛媛・Web (2024.7)
- 中野直子、友松佐和、吉田安友子、河邊美香、永井功造、森谷友造、山本英一、今井剛. 頸椎の進展障害により診断に至った若年生強直性脊椎炎の男児. 日本脊椎関節炎学会第 34 回学術集会. 大阪 (2024.8.17-18)
- 石田也寸志. 小児・AYA がんの実態. 小児・AYA 世代がんのサバイバーシッパー令和 6 年度大学コンソーシアム(共同授業). 松山 (2024.8)
- 安柄文、内ヶ崎西作、山本英一、高橋英城. 子ども虐待医学分野の優先研究課題を明らかにするための質問票調査. 第 15 回日本子ども虐待医学会学術集会. 群馬 (2024.8.31-9.1)
- 吉田安友子. 小児気管支喘息の診断と治療 ガイドライン改訂をふまえて. 令和 6 年度愛媛小児吸入療法研究会. Web (2024.9.6)
- 石田也寸志. 小児がんの長期フォローアップ. 岡山大学病院小児医療センター主催オンライン市民公開講座「小児医療のさらなる高みをめざして」. Web (2024.9.7)
- 永井功造. 当院で実施した小児～思春期がん患者に対する復学支援について. 第 10 回 CAYA 世代対応ネットワーク・妊孕性ネットワークセミナー. 愛媛 (2024.9.26)
- 吉松佳祐、濱田淳平、加藤里絵、勢井友香、地行健二、宇都宮秀和、中矢隆大、竹本幸司、平井洋生、江口真理子. 抗甲状腺薬で移動性関節炎をきたし甲状腺全摘術を余儀なくされた小児バセドウ病女児例. 第 57 回日本小児内分泌学会学術集会. 神奈川 (2024.10.10-12)
- 山本英一. BEAMS Stage1(医療機関向け虐待対応プログラム). 愛媛大学医学部研修会. 愛媛 (2024.10.15)
- Hayashi M, Inoue F, Ogawa J, Kamibeppu Y, Hirose K, Sasazaki Y, Shoji Y, Takeuchi K, Boku N, Takahashi K, Ishida Y. Heart-Link Mutual Aid Income and Expenditure Based on Examination of Childhood Cancer Survivors that Received Hospitalization Benefits. 56th congress of the international society of paediatric oncology(SIOP). Honolulu,USA (2024.10. 17-20)
- 中野直子. 付着部の痛みを語る(シンポジウム). 第 33 回日本小児リウマチ学会総会・学術集会. 京都 (2024.10.18-20)
- 中野直子、浮田栞、吉松佳祐、友松佐和、吉田安友子、河邊美香、永井功造、森谷友造、山本英一. COVID19 ワクチンにより再燃しリツキシマブにて寛解した抗 MDA5 抗体陽性若年性皮膚筋炎. 第 33 回日本小児リウマチ学会総会・学術集会. 京都 (2024.10.18-20)
- 山本英一. BEAMS Stage2(医療機関向け虐待対応プログラム). 令和 6 年度香川県児童虐待防止医療ネットワーク事業第 1 回研修. 高松 (2024.11.8)
- 山本英一. BEAMS Stage2(医療機関向け虐待対応プログラム). 令和 6 年度香川県児童虐待防止医療ネットワーク事業第 2 回研修. 善通寺 (2024.11.9)
- 河邊美香. 多様なニーズと防災教育～医療的ケア児等の生活と災害対策について～. 令和 6 年度学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業 共に学び、生きる共生社会コンファレンス中国・四国ブロック「まるのつどい」. 愛媛・Web (2024.11.9)
- 山本英一. Heart Saving Project(HSP)に参加して～モンゴルにおける地方での小児心臓検診～. 第 60 回愛媛県立病院学会. 愛媛 (2024.11.16)
- 森谷友造. モンゴル国国際医療支援(NPO 法人ハートセービングプロジェクト)に参加して. 第 60 回愛媛県立病院学会. 愛媛 (2024.11.16)
- 浮田栞、中野直子、吉松佳祐、友松佐和、吉田安友子、越智史博、河邊美香、永井功造、森谷友造、山本英一. 自閉スペクトラム症による著しい偏食が原因であった壊血病の 1 例. 第 108 回日本小児科学会愛媛地方会. 愛媛 (2024.11.24)

40. 青木良平、越智史博、浮田栞、徳本大起、吉松佳祐、友松佐和、吉田安友子、河邊美香、永井功造、森谷友造、中野直子、山本英一. 小児におけるパラインフルエンザウイルスの血清型による臨床像の違い. 第 108 回日本小児科学会愛媛地方会. 愛媛 (2024.11.24)
41. 石田也寸志. 小児抗菌薬適正使用加算のインパクトー最近の小児感染症の話題ー. 令和 6 年度第 2 回外来感染症対策向上加算に係るカンファレンス(愛媛県医師会). 愛媛 (2024.11)
42. 山本英一. 自験例発表. 第 4 回ヒュンタラーゼ研究班会議. Web (2024.11)
43. 山本英一. BEAMS stage2. 香川県児童虐待防止医療ネットワーク事業. 丸亀 (2024.11)
44. 山本英一、安柄文、内ヶ崎西作、高橋英城. 医療機関を主体とした多施設共同研究プラットフォームー子ども虐待レジストリ(J-CARE)始動に向けてー(シンポジウム). 日本子ども虐待防止学会第 30 回学術集会在かわ大会. 高松 (2024.11.30-12.1)
45. 山本英一、井上哲志. 愛媛県児童虐待防止医療ネットワーク事業について. 第 180 回愛媛整形外科集談会. 愛媛 (2024.12.7)
46. 永井功造、友松佐和、市川晴久、河邊美香、大上史朗、石田也寸志、森谷京子、石前峰斉、江口真理子. 化学療法後に larotrectinib を導入した EML4::NTRK2 融合遺伝子陽性側頭葉神経膠腫の乳児. 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会. 京都 (2024.12.13-15)
47. 友松佐和、永井功造、本間義人、河上早苗、石田也寸志. 急性骨髄性白血病の治療中に脳幹梗塞様症状を伴ったクリプトコッカス髄膜炎. 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会. 京都 (2024.12.13-15)
48. 副島堯史、佐藤伊織、小林京子、上別府圭子、大園秀一、石田也寸志、前田美穂、瓜生英子、岩井艶子、嶋田博之、森尚子、佐藤篤、堀部敬三、真部淳. ALL-Ph13 においてイマチニブ・ダサチニブを使用した急性リンパ性白血病患者の Quality of Life の推移. 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会. 京都 (2024.12.13-15)
49. 河邊美香. 医療 1 障害がある子どもの成長と発達の特徴. 令和 6 年度愛媛県医療的ケア児等支援者養成研修. Web (2024.12.13-27)
50. 河邊美香. 医療 2 日常生活における支援. 令和 6 年度愛媛県医療的ケア児等支援者養成研修. Web (2024.12.13-27)
51. 中野直子. 周期性限局性小腸炎の女児例. 第 9 回 Pediatric IBD Case Confernece. Web (2024.12.21)

(2) 論文・著書

1. 友松佐和、石田也寸志. 小児がん経験者の就労問題. ストレス&ヘルスケア 2024 年冬号(No.251). 2-4 (2024.1.5)
2. 山本英一、新田雅彦(大阪医科薬科大学小児科・救急科)、久我修二(大分こども病院院長)、林卓郎(兵庫県立こども病院救急科)、平本龍吾(松戸市立総合医療センター副院長). 小児の鎮静・鎮痛ガイドンス. 中外医学社. (2024.1)
3. 石田也寸志. 二次がんスクリーニングの重要性ー小児がんを例としてー. 癌と化学療法 51 巻(2 号). 119-124 (2024.2)
4. M Hangai, T Kawaguchi, M Takagi, …Y Ishida, et al. Genome-wide assessment of genetic risk loci for childhood acute lymphoblastic leukemia in Japanese patients. Haematologica 109(4). 1247-1252 (2024.4.1)
5. 高岡将彦、山本英一、杉海秀、吉田安友子、河邊美香、森谷友造、永井功造、河上早苗、中野直子、石田也寸志. 当院入院中に血液培養陽性となった末梢静脈カテーテル関連血流感染症 4 例の検討. 愛媛県小児科医会雑誌 5 巻(1 号). 20-25 (2024.8)
6. 林三枝、石田也寸志. 小児がん経験者の就労支援に対する NPO 活動. 日本小児血液・がん学会雑誌 61 巻(2 号). 135-143 (2024)
7. Mamoru Ayusawa, Mari Iwamoto, Yoshiaki Kato, Taichi Kato, Naokata Sumitomo, Manatomo Toyono, Kenji Yasuda, Eiichi Yamamoto, …Takashi Higaki, et al. Guidelines for the Secondary Screening of Heart Disease in Schools:Electrocardiographic Findings of the Initial Screening (JSPCCS 2019). Journal of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery 8(1). 39-52 (2024)